



四代目けんた社長の

ヤマモク通信

第16号
2018年12月

■■■このヤマモク通信は私たちとご縁のあった方に隔月発行で差し上げております■■■

◆「ものづくり補助金申請」が採択され、2つの機械が入りました！◆

こんにちは！山口木工所代表の山口研太です。ヤマモク通信第16号をお送りします。よろしくお願いたします。

さて、念願叶って、当社に2つの新しい機械が入ってきました！10尺の全自動パネルソー(シックス社・左)と、特注の大型フレッシュプレス1500×3000(高木機工・右)です。これで9尺(2700)を超える超大型建具でも、よりスムーズに、また高精度で作ることが可能になりました。

将来の事業展開を考えた中で、設備投資に関しては今まであった機械の更新ではなく、今までできなかったことができるようになる新しい設備の投資という方針を持っていました。

社員の皆とも話し合い、上の2つの機械は是非とも欲しいと考えており、実は今回、中小企業庁の「ものづくり補助金」に採択されたことで、導入が実現しました。

「ものづくり補助金」については、過去に一度、自分でトライしてみたのですが、難易度が高すぎて挫折。ただ、その後、神岡商工会議所の若くて優秀な清水君のサポートを受け、改めて申請。そして、採択されたのです。ちなみに、神岡商工会議所として通った初めての実績となりました。今回、新たに機械が入ってきたことは、会社としてできることが増えるという意味で大きな力になりますが、もうひとつ大きな力になるのが、補助金のノウハウが会社に蓄積されてきたということです。「小規模事業者持続化補助金」に続き、今回の「ものづくり補助金」、特に後者は通った後も5年間の報告義務があるなど大変なのですが、事務スタッフが中心となって進めてくれていて、着実にノウハウが蓄積されていることを実感しています。



補助金ありきではありませんが、中小企業が成長していくためには、使えるものは使った方が賢明だと思っています。というわけで、補助金についても気になることがありましたらお問い合わせください。喜んでお伝えさせていただきます。

◆編集後記◆

今回もまた最後までお読みいただきどうもありがとうございます！さて、先日の「吹田スタジアム」に続き、今度は松本山雅FCの試合を見に「松本アルウィン」に行ってきました！アルウィンは地元山雅サポーターが熱狂的で、緑色のお祭りのようで楽しめました！というわけで、年内のヤマモク通信はこれで最後です。また来年もどうぞよろしくお願いたします！山口研太

■ヤマモク通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが0578-82-0489までご連絡をお願いいたします■

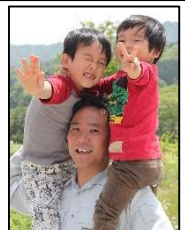
【発行者プロフィール】

- ◆名前:山口 研太(やまぐち けんた) ◆生年月日:1976年9月26日 ◆血液型:A型
- ◆出身地:飛騨市神岡町 ◆出身学校:斐太高校、上智大学(経済学部経営学科)
- ◆家族構成:両親・私・妻・長男(8歳)・次男(6歳)の6人家族 ◆趣味:サッカー観戦(TVで)

【発行元】

有限会社山口木工所 〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿 180-6

TEL:0578-82-0489 FAX:0578-82-0472 山口携帯:090-4831-9047



山口 研太